

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括 平成31年 2月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業・観光	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6~7
トピッ ク	8
インフォメーション	9

《業種別総括》

概況

平成31年2月

〔漁業〕

- ・ 2月の総水揚げは、漁獲量・漁獲金額ともに前年を上回った。漁獲量では、底曳き網漁が前年比245t、コンブが28t増加、タラ・スケソウ漁が95t減少している。漁獲金額では、昆布が50百万円増加、タコ漁が51百万円減少している。

〔農業・軽種馬生産業〕

- ・ みついし花き振興会の平成30年度の販売実績は、数量は前年対比88%の670万3,475本と減少したが、価格は高値で推移し、金額は同99%の7億3,397万円と前年を若干下回る結果となった。
- ・ ホッカイドウ競馬は、4月17日に開幕し、11月7日まで80日間の全日程をナイターで開催する。

〔建設〕

- ・ 町発注工事(新ひだか〜広尾地区)の月中発注額は1,200万円で、前年を100万円上回った。
- ・ 日高管内における国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は4億9,000万円で前年を3億6,300万円上回った。
- ・ 月中建築確認申請件数(新ひだか〜広尾地区)は、6件で、前年を2件上回った。

〔卸・小売業・飲食業〕

- ・ 優れた道産加工品を選定する道の「北のハイグレード食品S」16品に、日高管内から浦河町の「夏いちごアイス」(北海道ストロベリープロモーション)、様似町の「日高産灯台つぶ」(花薬(かしべ)水産)が選ばれた。料理人や食品関係者ら食の専門家が審査し、厳選されたクオリティーの高い製品として選ばれた。

〔観光・その他〕

- ・ 日高振興局は4、5月に管内産春ウニとサクラを活用した観光客誘致事業を展開する。札幌で春ウニの即売会を開くのを皮切りに、地元の飲食店や各地のウニ、サクラ祭りでお得な特典を打ち出し、周遊観光の活性化を図る。
- ・ 日高振興局、日高管内の森林組合や造材業者らでつくる「日高地域木質バイオマス資源利用推進協議会」、王子木材緑化(東京)の三者は、林地未利用材の利用促進に向けた協定を道内で初めて結んだ。特徴は、洪水時に流木被害の原因となる河川に繁茂した樹木の活用を盛り込んだ点。木質チップ燃料としてバイオマス発電所に販売する仕組みをつくり、防災にもつなげる。

〔雇用〕

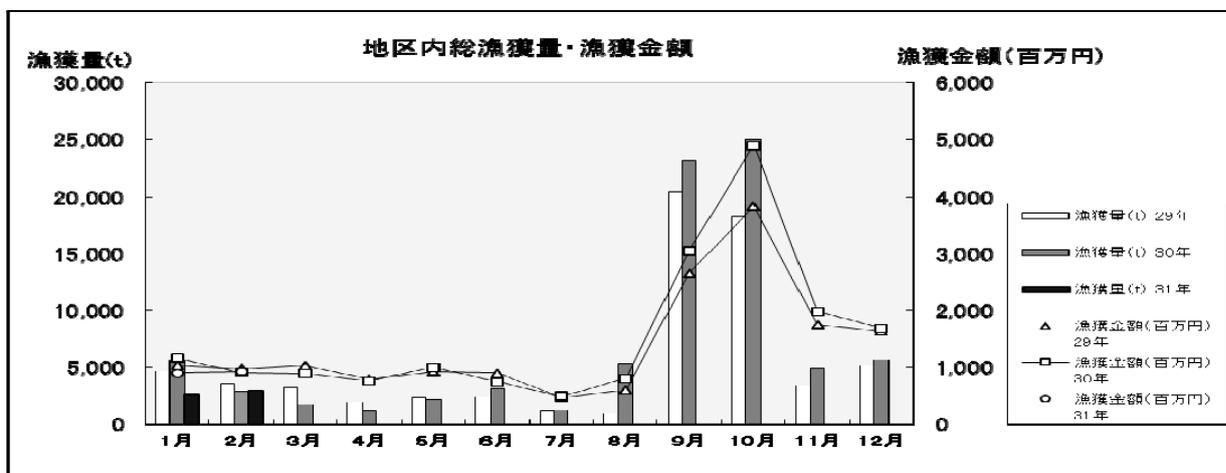
- ・ 浦河地区と全道の月間有効求人倍率は、浦河地区、全道ともに前年を上回った。

〔総括〕

- ・ 建設業の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証金額)、は前年を3億6,300万円上回り、町発注工事も前年を100万円上回った。前月比では、国、道発注工事、町発注工事ともに減少している。漁業は、漁獲量、漁獲金額ともに前年を上回った。漁獲量では、底曳き網漁が245t、昆布が28t上回り、タラ・スケソウ漁が95t下回っている。漁獲金額は、昆布が5,000万円上回り、タコ漁が5,100万円下回っている。小売業、飲食業は、時節行事、イベントもなく、宴会等の団体利用も少なく、売り上げは前年並みとなっている。飲食店は、昼時間帯の来店客減少しており、日中の売り上げは減少している。個人消費は、ガソリン等の燃料価格の高値が続いており、節約感や買い控えが窺える。時節行事・イベント等もなく人の動きは鈍く、地区内景況は横這の状況が続いている。

漁業・水産加工業

〔沿岸漁業〕 カレイ、タコ、ツブ、ホッキ漁等。〔沖合い漁業〕 タラ・スケソウ、底曳き網漁等。
 総漁獲量 2,929^ト・金額 9億1,800万円(前年同月比119^ト増・1,400万円増)



タコ漁	194 t	・ 115 百万円	(前年同月比	48 t 減	・ 51 百万円減)
カレイ漁	44 t	・ 21 百万円	(前年同月比	1 t 増	・ 2 百万円減)
ツブ漁	90 t	・ 65 百万円	(前年同月比	17 t 増	・ 6 百万円増)
底曳き網漁	1,279 t	・ 116 百万円	(前年同月比	245 t 増	・ 8 百万円増)
ホッキ漁	26 t	・ 9 百万円	(前年同月比	4 t 増	・ 増減なし)
昆布	239 t	・ 373 百万円	(前年同月比	28 t 増	・ 50 百万円増)
タラ・スケソウ漁	910 t	・ 86 百万円	(前年同月比	95 t 減	・ 14 百万円減)
メヌケ漁	7 t	・ 7 百万円	(前年同月比	4 t 増	・ 4 百万円増)
キンキ漁	2 t	・ 4 百万円	(前年同月比	2 t 増	・ 4 百万円増)
ウニ漁	18 t	・ 17 百万円	(前年同月比	5 t 増	・ 7 百万円減)
毛ガニ漁	15 t	・ 72 百万円	(前年同月比	増減なし	・ 15 百万円増)
その他	105 t	・ 33 百万円	(前年同月比	44 t 減	・ 1 百万円増)

- ・ 2月の総水揚げは、漁獲量で前年を119^ト上回り、漁獲金額は1,400万円上回った。漁獲量では、底曳き網漁、昆布(出荷量)、ツブ漁が増加、タコ、タラ・スケソウ漁が減少した。漁獲金額は、昆布、毛ガニ漁が増加し、タコ、タラ・スケソウ漁が減少した。
- ・ 室蘭開建が2013年から整備を進めていた庶野漁港の衛生管理施設が完成し、4月に供用開始する。屋根付き岸壁のほか、東日本大震災時の津波浸水を教訓に、駐車場と一時避難場所の機能を備えた高さ7.5^{メートル}の「人工地盤」を併設した。主力のサケをはじめとした海産物のブランド力向上と防災強化の両面が期待される。

衛生管理施設は屋根付き岸壁、人工地盤、清浄海水導入施設の三つで構成し、総事業費は約35億円。人工地盤は、日高管内にある国直轄の整備漁港で初めて造られた。長さ85^{メートル}、幅33^{メートル}で、2回はスロープで上れる82台収容の駐車場になっている。1階部分にはえりも漁協が2億5千万円を投じて荷さばき場(広さ737平方^{メートル})を整備し、魚介の鮮度を保つ冷蔵庫や水槽を新設した。

(対象は新ひだか、浦河、様似、えりも、広尾の各地区) (「t」はトンを表しています)

農業・軽種馬生産業

〔軽種馬生産業〕

- ・道営ホッカイドウ競馬の2019年度開催日程は、開幕日は4月17日、最終日は11月7日で、例年と同じ計80日間の全日程を門別競馬場でナイト開催する。重賞競争は昨年と同じ27レースで、火、水、木曜日を中心に、おおむね920レースの開催を目指している。JRA認定の競争は昨年と同様、113レースの予定。3歳馬以上の重賞レース「瑞穂賞」「旭岳賞」の優勝賞金を300万円から500万円、3歳馬の「北海優駿」を500万円から700万円に引き上げるなど優秀な馬の確保にも努める。
- ・競走馬を日本の高校で唯一、生産、育成している静内農業高校の生徒が、自ら育てた馬に名前を付けた。2017年4月に生まれた牝馬で、昨年8月の競り市で落札された。通例は馬主が名前を付けるが馬主が「名前は生徒に付けてほしい」と、学校を通じて依頼。生徒らは3月に卒業する自らの人生と重ね「ユメノマクアケ」と命名。早ければ兵庫県の園田競馬場で、夏の新馬戦での出走を目指す。

〔農業〕

- ・昨年2月の大雪で、新ひだかと新冠両町を中心に500棟以上のビニールハウスが壊れる被害が出て1年。施設は特産のピーマンやミニトマト作りに欠かせず、被災農家は新築や補強などの対策に追われた。新たに借金も抱えたが再建を誓っている。新ひだかと新冠を中心に112戸、552棟のハウスが損壊した。この教訓から各農家はこまめに除雪し、ハウス同士の間隔を広げるなど工夫を凝らした。しずない農協は天気予報をひんぱんに確認し、悪天候が予想される場合は注意喚起の文書を全戸にファックスで送っている。この1年で十数回に達した。
- ・みついし花き振興会の30年度の花き販売実績は、自然災害が多く発生した年となり、数量は前年対比88%の670万3,475本と減少したが、価格は高値で推移したため、金額は同99%の7億3,397万円と過去最高の前年を若干下回る結果となった。

〔花き栽培〕

- ・2月の花き出荷実績は、4万8千本、金額485万円(前年3万本、322万円)。

建設業

〔公共工事〕

- ・日高管内の国・道・町発注公共工事の月中請負金額(北海道建設業信用保証株の保証請負金額)は、4億9,000万円で、前年同月比3億6,300万円増加した。

〔町発注工事・建築確認申請〕 (平成31年2月)

	工 事 件 数				金 額 (百万円)				確認申請件数
	土 木	建 築	その他	計	土 木	建 築	その他	計	
新ひだか町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
浦河町	0	0	0	0	0	0	0	0	0
様似町	0	0	0	0	0	0	0	0	1
えりも町	0	0	0	0	0	0	0	0	2
広尾町	0	0	2	2	0	0	12	12	2
計	0	0	2	2	0	0	12	12	6

- ・町発注工事(新ひだか～広尾地区)は2件、1,200万円となった(前年同月2件、1,100円)。工事発注状況を見ると、前年同月比では、件数は同数、金額は100万円上回った。
- ・月中受付の建築確認申請件数(新ひだか～広尾地区)は6件で、前年を2件上回った。

木材・製材業

〔木 材〕

- ・チップ材の出荷状況(広尾地区)は、数量が601ト(前年727ト)で前年比17.3%の減少。出荷金額は1,108万円(同1,268万円)で前年比12.6%減少。

〔製 材〕

- ・建材、プレカット材等は建築業者からの注文で前年並みで推移している。

卸・小売業・観光

〔卸売業〕

- ・本州産の野菜、果物が主体の取り扱いとなっている。冬野菜は道外の産地が好天に恵まれ、生産・出荷が進み、価格は平年の2~3割安くなっている。

〔小売業・飲食業〕

- ・日高管内の6温泉・入浴宿泊施設でつくる「ひだか元気グルメ研究会」は、4月21日まで冬の旬グルメとして熱々メニューの「灼熱ひだか冬グルメ」を9施設・店舗で提供している。食事利用スタンプを3施設分集めて応募すると、参加施設の入浴・宿泊券が当たるスタンプラリーも実施している。
- ・新冠町で、冬の屋外で焼き肉を楽しむ「体寒ぽ〜くまつり」が9日、役場駐車場で開かれ、町民らが町内産の豚肉を味わった。観光オフシーズンの地域を盛り上げようと、新冠観光協会が「肉の日」の2月9日前後に開いている。今年は家族連れが参加しやすいよう、平日夜から週末の昼間に日程を移した。寒波で冷え込む中、町民ら約210人が炭火を囲みロース肉や豚トロを味わった。

〔観光・その他〕

- ・日高振興局は4、5月に管内産春ウニとサクラを活用した観光客誘致事業を展開する。事業名は「ひだか SPRING PREMIUM」。日本海側より一足早い日高産ウニの最盛期と、新ひだか町の「静内二十間道路」などサクラの名所の開花時期が重なる点を生かし、日高観光のPRに取り組む。第1弾として4月10、11日の両日、えりも町産殻付ウニ千個以上の販売・試食会を道庁赤れんが庁舎前で開く。購入者には4月下旬に同町で開かれる「えりもうに祭り」で地場産ウニを購入できる優待券を数量限定でプレゼントし、管内に足を運んでもらえるよう誘客を図る。4月20日~5月31日まで春ウニや地場産食材を提供する管内飲食店の利用者に対し、道の駅など各町の観光施設で日高産昆布が無料で受け取れる引換券を配る。飲食店や観光関係団体に対しても、えりも、様似両町のウニ祭りや新ひだか町の「しずない桜まつり」などのイベント開催日に合わせた限定メニューの提供や協賛セールの実施を求める。3月には専用ホームページを開設しPRする。
- ・浦河公共職業安定所管内(新冠一えりもの5町)の昨年12月の有効求人倍率は前年同月比0.41ポイント増の2.00倍となり、浦河職安が統計を取り始めた1962年以来、初めて2倍に達した。道内22の職安管内別で最も高く、地域の少子高齢化が進む中、多くの職業で人手不足が深刻になっている。昨年12月の有効求人は1,215人、有効求職者は606人。職業別の有効求人倍率は、医師や保育士、建設土木の技術者ら「専門的・技術的職業」が6.43倍と最も高く、牧場従業員を含む「農林漁業」が3.69倍、ホームヘルパーや接客員など「サービス」が3.25倍、「販売」は3.04倍だった。浦河職安によると、求人全体の2割以上を占める軽種馬産業の人手不足が慢性化している上、多くの分野で専門的な資格を持つ求職者が少なくなっている。

倒産・雇用状況

〔管内の倒産〕

- 当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産は、0件(前年同月0件)、負債総額はゼロ(同ゼロ)。
当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、1件(前年同月2件)、負債総額は1千万円(同3億6千万円)。

〔道内の倒産〕

- 北海道の倒産件数は16件(前年同月19件)、負債総額は25億5千万円(同30億9千万円)、倒産件数は前月と同数、前年比3件の減少となった。(東京商工リサーチ)

〔全国の倒産〕

- 全国の倒産件数は589件(前年同月617件)、負債総額は1,955億3千万円(同899億8千万円)。
倒産件数は前月比77件減少、前年比で28件減少した。

〔雇 用〕

- 2月の浦河地区の月間有効求人倍率は1.82倍で前年比0.02ポイント上昇、前月比で0.09ポイント下降した。有効求人数は1,259人で前年比14人減少、前月比で18人の増加となった。有効求職者数は691人で前年比18人減少、前月比で42人増加した。全道の月間有効求人率は1.19倍で前年比0.03ポイント上昇した。

その他

管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

- 2/10 第53回 共同通信杯 (GIII)
ダノンキングリー 号 (浦河町 三嶋牧場 殿生産)
- 2/17 第36回 フェブラリーステークス (GI)
インティ 号 (浦河町 山下 恭茂 殿生産)
- 2/24 第93回 中山記念 (GII)
ウインブライト 号 (新冠町 コスモビューファーム 殿生産)
- 2/24 第63回 阪急杯 (GIII)
スマートオーディン 号 (新冠町 スカイビーチステーブル 殿生産)

ホッカイドウ競馬発売成績累年比較

ホッカイドウ競馬では出走馬の確保とさらなる競走の充実を図るため、本年よりH2競走の1着賞金500万円、H3競走の1着賞金300万円を基本とした賞金体系に見直された。旭岳賞、北斗盃がH3からH2へ格上げされる。

(人、円)

年度	開催日数	総入場者数	発売金額	1日当たり発売額	計画対比	前年対比	開催競馬場
2011	15開催30日間	348,128	11,571,375,600	144,642,195	102.7%	102.5%	門別
2012	15開催30日間	299,564	11,999,871,700	149,998,396	100.1%	103.7%	門別
2013	15開催79日間	271,865	14,017,430,400	177,435,828	109.9%	116.8%	門別
2014	15開催30日間	280,187	15,706,698,980	196,333,738	112.0%	112.1%	門別
2015	15開催30日間	279,982	16,900,139,110	211,251,739	113.5%	107.6%	門別
2016	15開催30日間	267,539	20,355,012,180	254,437,652	117.6%	120.4%	門別
2017	15開催30日間	265,978	24,641,214,240	308,015,178	114.0%	121.1%	門別
2018	16開催76日間	271,337	25,143,427,050	330,834,566	99.3%	102.0%	門別

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内地区及び三石地区、新冠地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指 標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成31年2月現在) (単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,032	-130	-25	2,540	-34	-12
日 高 町	11,865	-299	-31	6,177	-68	-15
新 冠 町	5,530	-60	-10	2,747	12	-5
新ひだか町	22,602	-355	-39	11,710	-19	-24
浦 河 町	12,425	-183	-10	6,753	-20	2
様 似 町	4,306	-94	-2	2,184	-34	-6
えりも町	4,703	-128	-11	2,128	-23	-5
日高地区合計	66,463	-1,249	-128	34,239	-186	-65
広 尾 町	6,869	-122	-11	3,375	-25	0
大 樹 町	5,611	-39	-4	2,718	13	-2
日高・十勝地区合計	78,943	-1,410	-143	40,332	-198	-67
札 幌 市	1,965,433	2,863	-523	953,846	10,061	29
江 別 市	118,987	-32	26	57,254	652	13
石 狩 市	58,357	-157	28	27,615	195	26
北 広 島 市	58,581	-169	4	27,529	226	-7
恵 庭 市	69,799	264	-62	33,308	475	-17
千 歳 市	96,975	249	-55	49,193	646	-4
石狩地区合計	2,368,132	3,018	-582	1,148,745	12,255	40
苫 小 牧 市	171,698	-453	-85	88,561	877	20
厚 真 町	4,581	-81	-2	2,147	-7	3
む かわ 町	8,078	-273	-18	4,166	-100	-7
胆振地区合計	184,357	-807	-105	94,874	770	16
営業区域合計	2,631,432	801	-830	1,283,951	12,827	-11

注：日高町の人口数に外国人登録者数は含まれていません。

(資料出所：各市町村)

2 労働需給状況(平成31年2月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前月比	
月間有効求人数	1,259	91,586	-14	1,145	18	3,538
月間有効求職者数	691	76,876	-18	-1,034	42	3,714
月間有効求人倍率	1.82	1.19	0.02	0.03	-0.09	-0.01

(資料出所：浦河公共職業安定所)

3 建築確認申請(平成31年2月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	6	2	2
(新ひだか町～広尾町)	30/4～31/2 累計	99	-1	

(資料出所：各市町村)

4 企業倒産状況(平成31年2月)

(単位: 件、千万円)

	件数	金額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業種	地区
苫小牧管内	1	1	-1	-35		
うち新冠町～えりも町	0	0	0	0		
北海道	16	255	-3	-54		
全国	589	19,553	-28	10,555		

(資料出所: 東京商工リサーチ)

5 浦河町・新ひだか町 金融機関預金・貸出金残高(平成31年2月)

(単位: 百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
139,932	3.33	0.86	54,366	4.99	1.45

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

6 浦河町・新ひだか町 手形交換高

(単位: 枚、百万円、%)

	31年2月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	228	-7.32	-5.79
交換金額	300	12.36	-31.03
不渡り手形枚数	0	—	—
不渡り手形金額	0	—	—

(資料出所: 浦河・静内金融協会)

7 気象情報(札幌管区気象台発表)

平成31年2月中の気象状況

(単位: °C、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1981～2010年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-2.6	20.5	162.8	-0.2	84.0	100.3	
広 尾	-3.5	31.5	175.7	0.8	59.3	109.5	

(資料出所: 国土交通省・気象庁)

8 各町の水道使用量(平成31年2月)

(単位: t、%)

	一般家庭用	前年比	事業用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	97,798	0.8	47,327	7.7	145,125	3.0
新ひだか町三石	17,134	3.7	10,727	12.9	27,861	7.1
浦 河 町	55,919	-0.3	23,776	-2.0	79,695	-0.8
様 似 町	24,111	-3.5	10,271	-29.1	34,382	-12.9
え り も 町	23,584	-2.5	10,179	-10.6	33,763	-5.1
広 尾 町	33,446	-1.9	13,991	-0.3	47,437	-1.4

* 広尾町は31年1月分

(資料出所: 各町)

「ひだか Spring Premium」の取組について

日高振興局では、4月10日（水）～5月31日（金）までの期間を「ひだか Spring Premium」期間として、日高の「春ウニ」や「サクラ」などを活用して、都市圏の方々に「日高の春」をPRするイベントやキャンペーンを実施します。

この機会に、ぜひ「日高の春」を満喫してください！

○ 日高の「春ウニ」大即売会&日高特産市（キックオフイベント）

◆日時

平成31年4月10日・11日 11:00～15:00

◆場所

北海道赤れんが庁舎前庭
（札幌市中央区北1条西3丁目）

◆内容

- ・ えりも産殻つき「春ウニ」大即売会
- ・ 日高～春の特産市～
- ・ 塩水ウニ試食コーナー、日高産お米試食コーナー
（ウニもしくは特産品購入者に限る）
- ・ 観光PRコーナー
- ・ 殻つきウニ割り実演コーナー

○ 各種キャンペーン

◆日高昆布プレゼント（4月20日～5月31日）

日高管内の協力飲食店で春ウニを注文された方、または、協力宿泊施設の春ウニプランを利用された方には、先着（予定：2,000名）で「日高昆布引換券」をプレゼントします。

※「日高昆布引換券」は実施期間中、管内8カ所に設けられた引換所で「日高昆布」と引き替えることができます。

◆ひだか春の4大祭などとのタイアップイベント

ひだか春の4大祭開催日（えりもうに祭り、浦河桜まつり、静内桜まつり、さまにウニまつり）などには、地域において 各種イベントを開催することとしていますので、参加をお待ちしております。最新情報については、「北海道ひだか観光ナビ（右記QRコード）」をご覧ください。

（<https://hokkaido-hidaka-kankonavi.com>）



～お問い合わせ先～

北海道日高振興局地域創生部地域政策課 電話：0146-22-9073

ひだか Spring Premium

春と言えば「ひだか」

春と言えば「ひだか」

桜 春ウニ

ひだか Spring Premium 実施期間

2019 4/10-5/31

ひだか春の4大祭!



えりもうじ祭り

4月28日(日)



優駿の里 浦河桜まつり

5月上旬



しずない桜まつり

5月上旬



さまにウニまつり

5月19日(日)

ひだか Spring Premium

2019 イベント情報

★ 日高の「春ウニ」大即売会&日高特産市 [4/10・11]

北海道赤れんが庁舎前庭において、両日とも11時から15時まで開催します!
「春ウニ」の即売会や日高特産市をはじめ、「塩水ウニ試食(春ウニ・特産品購入者に限る)」や「殻付きウニ割実演」のほか、日高の観光PRも行います。

★ 日高昆布プレゼント [4/20 - 5/31]

日高管内に訪れ、協力店で春ウニを注文された方、または、協力宿泊施設の春ウニプランを利用された方には、先着で「日高昆布引換券」をプレゼント!
※「日高昆布引換券」は、実施期間中、管内8か所に設けられた引換所で「日高昆布」と引き換えることができます。

★ ひだか春の4大祭などとのタイアップイベント

ひだか春の4大祭開催日などには、地域において各種イベントを開催することとしていますので、乞うご期待!
なお、イベント情報につきましては、随時「北海道ひだか観光ナビ(右欄:QRコード)」に、最新情報をアップしていきますので、ご了承ください。

詳しくは専用ページをチェック!

北海道ひだか
観光ナビ

スマホでQRコードを
読み込んでください。



ひだか観光ナビ 検索

<https://hokkaido-hidaka-kankonavi.com>

北海道日高振興局

地域創生部地域政策課
電話: 0146-22-9074



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013	浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034	浦河郡浦河町堺町西 1 丁目 83 の 59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016	日高郡新ひだか町静内本町 1 丁目 1 の 15	☎ (0146) 42-1531
ATM	三石支店	〒059-3108	日高郡新ひだか町三石本町 197 の 23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0014	様似郡様似町大通 2 丁目 35 の 2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204	幌泉郡えりも町字本町 170 の 1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615	広尾郡広尾町本通 8 丁目 7 の 1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004	札幌市中央区北 4 条西 5 丁目 1—4 三井生命札幌共同ビル 4 階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8 : 45 ~ 18 : 00

※札幌支店を除く各店舗に「ハンドセット搭載機」の ATM が設置されております。

土曜日 ATM 稼働店 : 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

日曜・祝日 ATM 稼働店 : 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9 : 00 ~ 17 : 00

店外 ATM

浦河町役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 16 : 00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内 1 階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9 : 00 ~ 18 : 00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

マックスバリュ静内店内 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・日曜・祝日 9 : 00 ~ 19 : 00

※店外 ATM は、全て「ハンドセット搭載機」です。



業務部地域貢献課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通 2 丁目 31 の 2

電話 (0146) 22-4100 FAX (0146) 22-6106

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>